

## 第30回 CCNet北勢局放送番組審議会 議事録

1. 日時 2023年10月4日(水) 10:00~11:30

2. 場所 CCNet北勢局 会議室

3. 出席者 委員 安藤 邦晃 (朝明商工会 会長)  
伊藤 仁 (川越町役場 企画情報課 課長)  
水谷 和代 (子育てサポート ほっとまむ 代表)  
駒田 早人 (朝日町役場 企画情報課 課長)  
徳永 満男 (朝日白梅会 会長)  
草薙 隆史 (桑名三川商工会 監査役)  
伊藤 学 (多度地区市民センター 所長)  
西田 喜久子 (地域交流の広場ネットワーク 代表)

事務局 CCNet株式会社

水野 人志 (北勢局 局長)  
三浦 宏司 (北勢局制作チーム チーム長)  
稲垣 みなみ (北勢局制作チーム)  
富安 亮太 (北勢局制作チーム)  
假屋 祐貴 (北勢局制作チーム)

### 4. 議題

- (1) 2023年度上期自主制作番組編成結果について
- (2) 2023年度下期自主制作番組編成計画について

### 5. 議事(要旨)

- (1) 2023年度上期自主制作番組編成結果について  
事務局より説明を行いました。

#### ・ご意見、ご質問

(駒田委員) 朝日町の特産品の紹介を番組でもらって助かる。  
農家の方の苦勞をよく知っているので、こういう番組を多くの人に見てもらい朝日町の地産地消をもっと知ってもらいたい。

(徳永委員) ウィークリープラスでは紹介されたお店に行きたいなと思う人もいると思うので、お店の電話番号や地図を載せてはどうか。

(伊藤仁委員) 地域それぞれの魅力を取り上げてもらっているが、今は地域住民が少なく県外から来る人が多い。そういう方のために地域に密着した話題を映像として残していけるように今後も取材を続けてほしい。

(水谷委員) 朝日町の結びの神というブランド米についてとても興味がわいた。竹粉末を混ぜた土での米作りは知っていたが販売はないのか。また「いきいき元気！健幸たいむ」は自分の町に関連がなくても自分の周りでは皆見ている。皆さん自分の健康について真摯に取り組んでいるので今後も番組は続けていってほしい。審議会に出る前はキャスターをあまり知らなかったが、服装や髪型など気を付けているように見えて心地よい。多度町の上げ馬神事は今後どうしていく予定なのか。

(事務局) 民放などの報道で現状をご存じかと思うが弊社でもどうしていくか検討中である。

(西田委員) キャスターのアクセント等もナレーションが聞きやすい。子どもたちの話題など明るい話題を取り上げているのはとても良いと思う。コロナ禍が明けて健康維持というのは大切なので健幸たいむの番組は今後も続けていってほしい。

(伊藤学委員) 多度祭の件は祭後しばらく三重県も桑名市も何件かご意見がきて対応した。来年度からは形が変わるのではないかと感じているが、どのような形になるのか分からないが注視はしている。朝日町の結びの神は貢献度アップをしていると思う。ただ、番組の中で糖度が高いと言っていたが見ている方は味が分からない。実際に食してレポートしてもらった方がより伝わるのでは。うまいものリレーは今後も続けていってほしい。

(草薙委員) うまいものリレーの多度町の丸繁は番組で見ました。ただ正直に言うと色々なチャンネルの中でCCNetのチャンネルに合わせる事が少ないので、こういう番組があるのは知らなかった。多度町には工業団地が多くあるのでコロナがそのままおさまっていけば以前のように企業紹介の番組もしてもらいたい。

(安藤委員) うまいものリレーは今後見させてもらいたい。リレーはエリア外も入るのか。

(事務局) 周辺市町でお願いしているので今後もエリア外の紹介はある。事前にいくつか候補をもらっていてあまりに遠いところはNGとしている。南は四日市市、北はいなべ市あたりまで。このエリアに住んでいる人が気軽に行ける生活圏内を意識して制作している。

(安藤委員) ウィークリーかわごえで亀崎のお祭りがあったが取材には来ていなかった。取材ネタはどのように収集しているのか。

(事務局) お祭りについて10地区全ての区長に連絡して日程を聞いた。今回は他取材との兼ね合いでお伺いすることができなかった。ネタの収集については行政などにイベントがないか聞いている。また、過去に行われたイベントを調べている。お祭りに行けなかった分、秋に行われる三世代ふれあい交流会でしっかりフォローさせていただく。

(2) 2023年度下期自主制作番組編成計画について  
事務局より説明を行いました。

・ご意見、ご質問

(伊藤学委員) 上半期ウィークリーの多度の資料で石取祭に向けてというネタがあったが今週土日に祭りがある。当日の取材予定は？

(事務局) 3日間とも取材にお伺いする。5地区とも取材する。

(西田委員) 他局・他社との交流はあるようだが、川越町・朝日町・多度町内の交流は何かあるか。竹の粉の話があったが、多度町ではB型支援事業所でも同じようなことをしているので、そういう繋がりのお話もネタでどうか。

(水谷委員) 取材ネタの取り上げについてですが、先月川越町では伊勢湾台風のイベントにはお見えにならなかった。代表の方が依頼させていただければ確実に取材という風になるのか。

(事務局) 確実ではない。7、8月は依頼が多かったためお断りしていた。65年を迎える来年は何らかの形で取材させていただく。

(伊藤仁委員) もし川越町長選挙がなかった場合に何か代替え案はあるのか。

(事務局) 選挙がなかった場合は通常編成の予定。  
無投票当選の場合は当日に放送できるようにする。

(徳永委員) 今放送している安全・安心123chで河川や車の流れなどを放送しているが操作が分からない。番組操作についてもっとわかるようにしてほしい。

(事務局) 番組内で操作方法についても説明しているが、チラシ・番組などを通して周知していく。

(駒田委員) コロナ禍で我慢していた分、今後イベントが増えていくと思うのでどんどん取材して行ってほしい。

(草薙委員) 個人的に今更周りに聞けないことわざなどを1、2分で紹介する番組を制作してほしい。また、多度祭で苦しんでいる人が表には出ていないが多くいる。もっと突っ込んだ内容を身近の人に分かるように紹介してほしい。

(事務局) 主催者や地元の人意見を伺いながら地域住民に寄り添った番組を制作していく。

(安藤委員) 取材が重なってしまった場合、主催側が撮影し映像を渡して放送することはできないのか。

(事務局) 写真を撮影してもらい紹介することは行っており対応可能である。

以上